

令和元年度第3回理事会議事録

佐賀県国民健康保険団体連合会

1 開催日時及び場所

令和元年 11 月 21 日（木）午後 2 時～午後 2 時 55 分
佐賀県国保会館 会議室

2 出席役員名

理事長 田島 健一（白石町長）
副理事長 秀島 敏行（佐賀市長）
常務理事 原 節治（学識経験者）
理事 峰 達郎（唐津市長）
深浦 弘信（伊万里市長）
水川 一哉（大町町長）
小林 博文（佐賀県建設国民健康保険組合理事長）
川久保 三起子（佐賀県健康福祉部長）

3 議 題

- 第 4 4 号議案 令和元年度佐賀県国民健康保険団体連合会一般会計補正予算について
- 第 4 5 号議案 令和元年度佐賀県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務共同処理特別会計補正予算について
- 第 4 6 号議案 令和元年度佐賀県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計について

4 議事の経過の要領及びその結果

理事 9 名中 8 名の理事の出席があり、定足数に達しているため、令和元年度第 3 回理事会が成立していることを報告した。

また、規約第 31 条第 1 項の規定により、田島理事長が議長を務めた。

（理事長挨拶）

○ 昨年 4 月に新たな国保制度がスタートし、現在は昨年 10 月の佐賀県国保運営連携会議において合意された令和 9 年度に県内の保険税率を一本化するという仮目標を実現するため、医療費適正化や保険税収納率の向上に対する取組み、保険者事務の標準化・効率化のための協議が継続されている。

○ 本会においても、今後とも県、市町及び国保組合の皆様との連携を密にし、国保制度の安定化に向け、また、医療費の適正化や保険者事務の効率化に資するよう、これまで以上に保険者の支援に努めていきたい。

(議決事項)

第 44 号議案から第 46 号議案までについて、事務局から提案説明があった。

会員から、第 45 号議案の介護保険第三者行為損害賠償求償事務の事例について、説明を求められた。

これに対し、事務局から説明を行った。

その後、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。